

2019年10月20日 主日礼拝 <洗礼式>

司 会 ①笠松兄 ②波多野兄 ③土屋英兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②小沼兄 ③右澤兄

賛 美 讚美歌536番「むくいを望まで人に与えよ」
(山を見ても感謝)(主の名を賛美しよう)

ヤバツの祈り

聖 書 ①② マタイによる福音書13章1～12節 (P20)
③ テサロニケ人への第一の手紙5章12～22節(P323)

音 楽 ① バレエ・アンサンブル
②③ GAKUSEIKAI

証 詞 ①② 富田和仁兄(ヨシュア会)

メッセージ ①②「蒔くことと待つこと」 佐々木智行副牧師
③ 「人間が人間になるとき」 大川従道主任牧師

賛 美 「栄光から栄光へと私を変えて」(献金・台風19号被災地のため)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「常時喜悅、不断祈禱、万事感謝!!」

(一テサロニケ五の十六、十八)

【大和ニュース】

☆受洗おめでとうございます！①和田兄(アブラハム会)

☆本日「秋のフリーマーケット」開催・皆で力を合せ楽しみましょう。昼食も販売されています。(なんと大川牧師も出店！インパーテーションの資金となります。ご近所の方々も来られますので言葉にも注意下され！)

・入門講座Ⅲ、手話、J.Plus、責任役員会(13:30)。SS教師会は来週に。

* 東京カルバリーの礼拝は5時。説教は大川牧師「考えられないパラドックス」(中野区弥生町5-5-1)

・今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は久保田副牧師 ②木曜朝は佐々木副牧師
③金曜夜は川村補教師

・土曜日：アブラハム会掃除：CBS プラス：聖歌隊とアンサンブル。会堂掃除。生花。

・大川牧師夫妻はヒルソングにおける教会成長研修会に出席。～29日。乞祈禱！

石の枕

万葉集の代表作のひとつに次のような句があります。


信濃なる 千曲の川の 細石も 君し踏みてば 玉と拾はむ

中西進博士の現代語訳では、「信濃にある千曲川の小石だって、あなたが踏んだ石なら玉として拾いましょう」という恋歌となります。


千曲川的美しさは、その川の景観だけによるのではなく、日本詩歌の積み重ねのせいでもあるのです。その川の、その川辺の、どうでもよい小石が、恋する乙女にとっては真珠の輝きを宿しているというのですから、千曲川の面目躍如たるものがあります。

長野県の上田カルバリーチャペルのほどよい近くに千曲川がある。何十回も見たが、いつも美しく流れている。川辺に降りて、小石を拾ったこともある。その度に、上句を想い、万葉集の世界で顔を赤らめた青春時代？！

この度は暴れん坊の台風のお陰で、折角の恋歌もメチャクチャにされた。地球全体の温暖化対策を真剣に問われている。クリスチャンとしては終末（世の終わり）を考えて真剣に聖書の語る言葉に耳を傾けなければいけない。まさに「備えあれば憂いなし」だ。伝道の書12章13節。箴言4章23節。



ICAの運動会が天候不良のため、森チャペルでなされた。先生方の立派なご指導に感謝し、主のみ名を崇めた。そして1992年に献堂された時代を想起し、神のくださったアメージンググレイスに感謝し、胸を熱くした。この建物は、祈り祈られた会堂だ。尊い血の出るような献げものによって建てられた主の家だ。この泉チャペルも同じであるが、背後にある人間側の尊い献げものと主のご配慮を思い出すことは、とても大切なことである。



最近ご自分の誕生日や受洗日や結婚記念日に、牧師まで感謝文を寄せられる方が多くなった。だれに憶えられていなくても、自分から感謝の思いを表すことは、主の祝福をいただく秘訣といえる。詩篇136篇。すごい26回の感謝！

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース：Ⅱテサロニケ3章～Ⅰテモテ6章 Bコース：Ⅰエレミヤ3章～19章